

深まりゆく秋の風情を感じながら高麗の里を散策する

日時 10月21日(木) 参加者8名

10月の有志の会は小原さん担当です。行程は、武蔵横手駅～石器時代住居跡～巾着田(昼食)～高麗民俗資料館～高麗郷古民家～高麗駅で約6.6kmです。

小原：秋晴れの下、有志8名が、深まりゆく秋の風情を感じながら、高麗の里の散策を楽しみました。武蔵横手駅をスタートしてすぐに、高麗川河畔に出て、川添に整備されている遊歩道を川のせせらぎを聞きながら歩を進めます。高麗川に架かる諏訪橋、祥雲橋、高麗橋を渡り「石器時代住居跡」へ。しばし、そこで、石器時代や縄文時代の生活を思い浮かべながら、古に想いを馳せました。

「巾着田」では、まだ咲き誇っていた秋桜と日和田山を背景に記念撮影をした後、酔芙蓉の花のそばの芝生とベンチに座り、ランチタイム。談笑しながら美味しいお酒とお弁当をいただきました。

食後は、「高麗民俗資料館」と「高麗郷古民家」を見学して、高麗の里の歴史の一端に触れ、心豊かになり、ゴールの高麗駅に向かい、帰途に就きました。今日も充実した一日でした。ありがとうございました。

小原さんが撮影した写真は ⇒ [こちら](#)



巾着田にて日和田山を背景に参加者8名の写真です。ちょっと違和感がありますね。

神澤さん：行楽には最高の天気恵まれ、芝生の上での昼食久し振りの車座、楽しく過ごせました。有り難うございました。

西嶋さん：今回も心地良い風を頬に受け里山をのんびり♪。程よい距離の1万4千歩、とても歩きやすい良いコースでした☺ 小原さん有難うございました。

戸村さん：お世話になりました。久しぶりに江端さんと小林さんを交えて少ないけど爽やかに咲いている秋桜を見ながらの散策、清々しい気持ちになりました。昼食時に味見した一杯も最高でした。良い一日でした。

小野さん：今日はお世話さまでした。数年前に皆さんとご一緒した時は、秋の花々も人出も満ち溢れていたのに、今日は殺伐とした感じ。しかし、有志の仲間の企画は大成功！天候に恵まれ、歩き易い素敵なコースとゆったりランチに大満足の至福の充実の一日となり感謝です。

江端さん：久しぶりに、会の活動に参加出来ました。朝方は晩秋の寒さでしたが、快晴の好天に恵まれ歩き回るには丁度良い気候でした。静かな高麗の里で川の流れを眺め、色々な草花を眼にしながらの散策は、何にも勝る至福の時間でした。

コロナ禍で、めっきり減った人との直接会話も歩きながら皆さんと楽しめました。電話やメール等の媒体では決して味わえない喜びです。暖かくなった昼の弁当タイムは巾着田の広場の芝生の上で、これまた何年振りの遠足気分でした。企画案内役の小原さん、参加した皆様大変お世話様でした。マスクを外して皆さんで笑いながら活動できる日を願って！

小林さん：コスモスが少し更地の巾着田

山本：コロナ以来探鳥が新しい趣味になったので野鳥観察レポートです。今日はあちこちでモズが鳴いていました。アンテナ等の高い所に止まって鳴くので「百舌鳥の高鳴き」というのでしょうか。秋から初冬にかけて縄張りを守るための行動です。巾着田で多く見えたのは背黒セキレイ、空にはトンビがくると輪を描いて、アオサギも数羽見られました。そしてカワセミ、飛んで行く姿を見ました。あっという間だったので見たのは僕だけです。



アオサギ



セグロセキレイ



高麗郷 古民家



帰り道のキバナコスモ